

平成23年度 新入生研修会を開催！

「キャリア計画」の授業の一貫として、新入生45人が参加

平成23年6月18日に、本学科1年生を対象とした新入生研修会を実施しました。この会は、本学科の毎年の恒例行事として開催してきましたが、本年度から「キャリア計画」の授業の一貫として、学習ならびに自己研鑽の意欲を高め、職業観や勤労観を身につけることで将来に向けたキャリアプランニングをすすめ、就業力を養うことを目的に実施しました。

具体的には、身近な大規模災害危険地域（群馬県藤岡市 譲原地すべり）を訪ね、対策工法等の見学を通じて、自然災害に対する工学の意義を理解してもらいました。その後、桐生キャンパスを訪れ、防災・環境工学系を主務とする職業へ就く場合の心構えなどを身につけてもらいました。



下久保ダムの堤上から対象地を俯瞰



国交省後藤所長による実務的解説



譲原地すべり資料館前にて集合写真



工学部（桐生）における関連講義

研修会当日は、週末にも関わらず譲原地すべり資料館を本研修のために開館していただき、専門的な解説まで頂いた国土交通省利根川水系砂防事務所の後藤宏二所長以下皆様方のご協力に厚く御礼申し上げます。